

スライディング工具.....R8361

適用管種	アルミ複合架橋ポリエチレン管、保温材付アルミ複合架橋ポリエチレン管
品番	T102T-13A、T102T-2Y-13A
使用する継手	ナット付アダプター、ナット付アダプターセット
品番	T6150-4-13X13A、T6150-44S-13X13A

施工・取扱説明書

施工、ご使用前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工、ご使用ください。

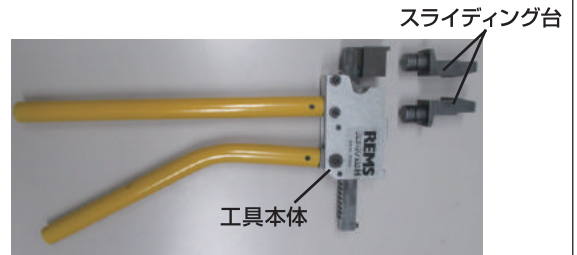
本製品について 製品の特長

本製品は、アルミ複合架橋ポリエチレン管(T102T)専用の継手圧入用工具です。管口を拡げた呼び13Aの管に、継手を圧入できます。

※管口を拡げるには拡管工具 R8360(別売)を使用します。



- スライディング台や工具本体に異常が生じた際や、圧入した管に異常が見られた際は使用を中止して新しいものと交換してください。
- 投げたり落としたりしないでください。



ご使用について 継手圧入の方法

1. 工具本体にスライディング台を取付けます。

工具本体の上部接続穴へスライディング台を挿入します。

※スライディング台の間隔を少し開けると取付け作業がやりやすくなります。

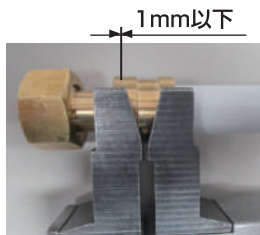
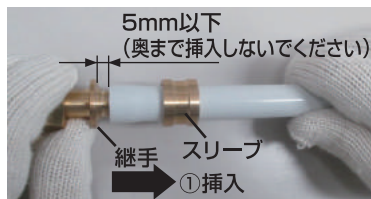


2. 継手を圧入します。

① スリーブを挿入し、管口を拡げた管に継手を挿入します。

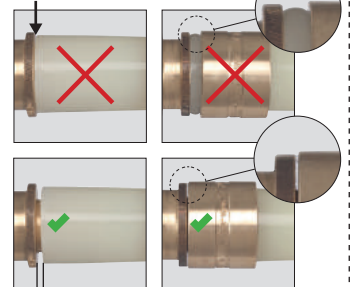
※スリーブと継手はナット付アダプター(T6150-4-13X13A(別売))、ナット付アダプターセット(T6150-44S-13X13A(別売))に含まれる部品です。

※管口を拡げるには拡管工具 R8360(別売)を使用します。



継手は奥まで挿入せず1mmほどあけてください。

奥まで挿入しない



継手ツバ部と管の隙間が5mm以下になるまで挿入してください。(奥まで挿入しないでください) 5mm以下まで挿入できない場合は管口が十分に拡がっていません。管端部を30mm以上切り落として、拡管作業をやり直してください。

②継手、スリーブをスライディング台に取付けます。

③工具本体のハンドルを開閉させながら、継手とスリーブの隙間が1mm以下になるまで圧入させます。



操作時にスライディング台の間、もしくはハンドルと本体の間に指をはさまないように注意してください。

④スライド部分を指で押しながらハンドルを開き、継手本体とスリーブを解放します。

